

第22回

# Top Runners in TRS

## 生体イメージング技術を活用した 炎症性疾患の病因究明

Pathophysiology of inflammatory diseases elucidated using the in vivo imaging technology

光学顕微鏡技術とマウス遺伝子工学技術の発展により、  
今や生きた動物の体内における細胞の  
動態・機能を直接観察できるようになった。

このような研究手法を「生体イメージング」という。

私たちは、生体イメージングを活用して炎症性疾患における  
免疫細胞の動態を解析することで病因解明に迫っている。

本講演では、基礎医学研究および創薬研究における  
生体イメージングの活用法について  
当研究室の成果を例に挙げて紹介する。

参加費  
不要

▶ 講演者 ◀



大阪大学  
免疫学フロンティア研究センター  
免疫細胞生物学教室

特任助教

宮本 佑 先生

2024 **10.25** 金  
開催時間 / 16:00~17:30



オンライン開催 (Zoom Webinar 使用)

キャタリストユニットのHP内に、事前申し込みページを開設中

● 事前登録制です

事前申込 URL

<https://id3catalyst.jp/20241025/>



※登録完了と共に受付完了の自動返信メールを送付。URLとPWは開催一週間前に通知します。

〈主催〉キャタリストユニット



〈共催〉

国立研究開発法人 日本医療研究開発機構  
Japan Agency for Medical Research and Development

お問合せ：キャタリストユニット

✉ [info@id3catalyst.jp](mailto:info@id3catalyst.jp)

URL <https://www.id3catalyst.jp>  
<https://www.cutrs.jp/>